

会報 No. 5 発行 (会員限定版)

' 1 1 年度会報第 5 号が出来ました。既にホームページにも掲載されていますので、ご覧になっているかと思いますが、本号にも添付致します。ただし、添付の会報は、**会員限定版**として編集しておりますのでご注意ください。

会報は、創刊以来、浦野代表の献身的なご労作によって発行されております。お礼申し上げます。(事務局)

季節の便り

大雪と石狩の自然を守る会

★ 会のニュース『ヌタテカムシペ』141号（' 1 1 . 8 . 3 1）が発行されました。相変わらず活発な会の活動が、参加した会員の生き生きとした寄稿文から伝わってきます。

特別寄稿「大雪と石狩の自然を守る会40周年に寄せて」、「ヒグマを知る 被害を防ぐ」が目をはきます。 頒布価200円

千歳サケのふるさと館

- ★ 夏期企画展「おさかなカラフルコレクション」
- ★ アイヌ詩集体験8/5
- ★ アクアリウムナイトツアー
- ★ ウロコでアート8/13
- ★ 光で音をとばしてみよう

北海道サーモン

★ 夏休み親子サケ学習 8 / 4

親子20組が参加し「サケの解剖」「サケ料理実習」「発泡スチロールのサケ置きものづくり」を実施しました。

新会員紹介 阿部周一氏 北海道大学名誉教授

阿部周一（あべ しゅういち）氏： 1947年生まれの道産子。今春北海道大学を退任された後、北海道大学大学院水産科学研究所の特任教授として研究と学生の指導に邁進されています。ご専門は分子遺伝学、細胞遺伝学、育種遺伝学、分子集団遺伝学等多岐に亘っていますが、細胞内のDNAから生命の謎解きを目指しておられると伺います。この知見は、広くサケマスにもおよび、多くの業績を表しておられます。

当会も発足6年目を迎え、更に新たな観点からご指導、ご協力を頂けるものと期待しております。
(事務局)

11 年度 総会・サケ会議 11月5日・旭川

今年度の総会（北海道サケネットワーク）を11月5日に、旭川で開催致します。また、総会に引き続き、恒例のサケ会議（北海道サーモン協会）を開催致します。出来るだけ地方会員の参加を、の願いから旭川開催となりました。現在、大雪と石狩の自然を守る会にお世話をお願いして検討を進めており、決定次第ご案内を送りますので、多くの会員の参加をお願いします。

事務局便り

いよいよ「サケの時期」真っ盛りになり、会員皆様は忙しくお過ごしのことかと存じます。この時期には、我々も、漁模様を中心に今年のサケをとりまく諸事情に関心を寄せております。それぞれの分野からの情報をおねがいたします。